

気支校コミスク通信

令和7年度
第1号
R7.6.25

深まる議論!!2回目の熟議を行いました。～第1回学校運営協議会開催～

昨年度より設置されましたコミュニティ・スクールの2年目がスタートし、5月14日（水）に令和7年度の第1回学校運営協議会を開催いたしました。

今回は、右のテーマについて昨年度の熟議でまとまった①リーフレットの作成、②作品の常設展示について、両部会に分かれて熟議を行いました。その様子をお知らせいたします。

～昨年度の熟議のテーマ～

学校教育目標及び共生社会の実現に向けて

本校の教育や児童生徒のことを地域の方にもっと知ってもらうためにはどうしたらよいか？

【熟議の様子と流れ】



自分の考え方等を付箋に書き、説明しながら貼っていきます。



発表して考えをグループ化して整理していきます。



それぞれの部会でまとめた内容を全体で共有しました。



リーフレット作成部会で話し合われたこと

◇リーフレットの内容について

- ・学校の基本情報、学習の様子、どんな子供たちがいるか、居住地校交流学習の様子、行事の予定、教師の一日の様子、児童生徒が描いた作品やイラスト等の掲載、学校 HP の QR コード

◇作成の手段について

- ・公民館でパンフレット作成教室を実施して、参加者やジュニアリーダー等に支援学校の情報を提供して、それを題材にして作成してもらうのはどうか。

◇検討が必要なことについて

- ・作成の財源をどうするか。 →スポンサーを募る。オリジナルグッズを作成、販売する。(学校の製品販売会の機会に合わせて)
- ・個人情報の取り扱いについてどうするか。 →児童生徒の保護者の承諾を取る。
- ・教師の負担感がないようにしていくためにどうするか。 →地域を巻き込んでいく。
- ・どこに置くか。
 - 公民館、市内の行政機関や商業施設、地域の幼保小中高、ケーブルエーブ、福祉事業所等
 - ・周知の仕方をどうするか。 →自由に手取り、回覧、学校の公式 Line を開設

作品の常設展示会部会で話し合われたこと

◇展示場所について

- ・市役所、公民館、合同庁舎、市内の小中学校、地域のコミュニティセンター、市立病院、イオンや飲食店等の商業施設、宿泊施設、大谷海岸等の道の駅、県庁1階ロビー、統合によって使用されなくなった学校の校舎や施設、Pier7などはどうか。

◇展示内容について

- ・児童生徒の作品(絵、書など)、制作過程が分かる写真、作者の写真、学校紹介 DVD の視聴、学校行事の写真展(季節ごと)、虎舞など。児童生徒だけでなく、地域の人と一緒に作った作品を展示する。特別な物ではなく、普段制作している作品を展示する。

◇展示方法について

- ・個展のような方法、各小中学校をまわっての移動展示会、小中学校や公民館の一角に飾るなど。

◇検討が必要なことについて

- ・展示期間や入れ替えるタイミングについて
→ターゲットを決め、教員の負担感なくできる形で今後検討する。また、作品については、現在どのような作品が展示できそうかを学校で把握しておく。
- ・作品のメンテナンスについて
→学校の職員で担当者を決める。手をつなぐ育成会と協力してはどうか。場所や展示作品の数をしぶる等、無理なく実施する。
- ・継続的な作品展にするために
→すぐに実施できる形からスタートし、中・長期的な視点をもって進めてはどうか。小スペースから徐々に広いスペース、廃校など空き施設での他団体とコラボレーションしての常設展示に発展させていくなど。教員の公務分掌に作品展担当を作り、継続的に行える体制を整理する。

今後について

- 地域の人材や資源が豊富にある松岩公民館と連携し、できることから始めていく。そのために、公民館長にオブザーバーとして学校運営協議会に参加していただき、意見等をいただく。